

山本商運株式会社

平成29年 第2回 安全会議

2017年 3月 11日 開会場所 唐崎公民館

参加者: 全 員

15:00 開催

議 事

年間目標 追突防止
短期目標 冬季道路の安全走行
4月からバック事故注意

損保ジャパン日本興亜 門脇氏 より

- * DVD 視聴 (ここがちがう! プロの運転)
 - *プロは常に運転技術の向上を目指している
 - *プロは始業点検を念入りに行い、車両管理を怠らない
 - *プロは車の特性を熟知し、運転操作に生かす
 - *プロは車庫入れが正確である
 - *プロはエコドライブ実践技術を持っている
- * パワーポイント説明
 - *溝内単独(バック)事故防止 ※別紙参照

休 憩

☆ メ モ ☆

閉会 16:30

山本商運株式会社

2017年

輸送安全マネジメント計画表

課 題 月 間 目 標	2017年輸送安全マネジメント取り組み 我が社は、年間最低6回の会議を全員で行う、 よって、PDCA サイクルは年4回である		PDCA 年間取組	
1月 目 標 ① サ	無事故表彰 (Pプラン) 冬季道路の安全走行 (安全協会) 全体会議にて全員に確認資料添付 掲示板にも張り出す (D実施)	第1 4半期	年間 目標 当社恒久的目標 である 無事故無違反 のうち本年は <u>追突事故</u> に注意	年 間 サ
2月 イ ク ル	冬季道路の安全走行 (安全協会) 安全に走行できているか個人個人の 事故歴を見る、(Cチェック) 運行管理者講習 (添付) 整備管理者選任後講習 (添付)	サ イ ク ル	漫然運転による 追突事故を防止 する (P目標) 追突事故無し (D実施)	イ ク ル
3月 ↓	今期就業規則 36 協定提出 冬季道路の安全走行 明らかな課題の是正 (A改善) 短期目標 (バック注意) 決定 4半期・PDCAサイクル終了2017年 冬季に再度,取り組 毎年このスパイラルを繰り返す	改善 シス テム	実行ポスターを 掲示する (Cチェック)	ル
4月 ② サ イ ク ル	季節的な問題を考慮 バック時注意 (P目標バック注意) 全体会議で議決 (Dバック注意実行) 年間目標及び短期目標ポスター掲示 問題喚起する	第2 四半期	短期目標にバック 注意とは車両全体 に対しての注意を 喚起する	で 啓 発

5月	② サイ イ	バック時注意されているか？ (D実行) 他社の研修会参加 議事録添付 (Cチェック) 安全協会により講習指導うける 議事録添付		年間目標 当社恒久的目標 である 無事故無違反	年 間 サ イ ク ル で 啓 発 ス パ イ ラ ル し て ゆ く
6月	ク ル	バック事故防止 (A改善) 安全会議 議事録添付 事故件数 改善 毎年このスパイラルを繰り返す	改善	漫然運転による 追突事故に注意	
7月	③ サ イ	眠気対策 (P目標) 原因を把握しているか (D実行) 前年度引き継ぐ (資料)	第3 四半期	下半期 (D実施) (Cチェック)	
8月	ク ル	眠気対策をしたか (チェック) 事故はあったか？	改善		
9月		どのように改善するか (改善) 毎年このスパイラルを繰り返す			
10月	④ サ	交差点での事故注意 (P目標) 交差点での事故状況の説明 (D実行) スローガン掲示	第4 四半期		
11月	イ ク ル	交差点での事故回避は出来たか？ (Cチェック) 概要・原因・対策 (A改善) このサイクルスパイラルを繰り返す	改善	改善 年間改善 サイクル 次年度に繰り 越し	
12月		恒例、年末特別警戒 年間無事故計画の確認及び分析、改善を 次年度へスパイルするこのスパイラル を繰り返す			